

記入例

積算調書

事業所名	1 施設当たりの 補助基準額 (円) (A)	対象経費の 実支出予定額 (円) (B)	寄附金その他の 収入額 (円) (C)	差引後 実支出予定額 (円) (D=B-C)	AとDを比較して 少ない方の額 (円) (E)	申請額 (円) (千円未満切捨) (F = E × 3 / 4)
特別養護老人ホーム●●●	5,000,000	25,500,000		25,500,000	5,000,000	3,750,000

(注) B欄は別紙 1 - 2 の支出予定額の合計と一致すること。

F欄は、千円未満を切り捨てた額とすること。

**※消費税は補助対象外です。
税抜き価格で作成してください。**

(法人名)

社会福祉法人●●●

記入例

積算内訳書

行が足りない場合は、追加してください。その場合、計算式についても反映されるよう調整してください。

1 利用者処遇業務の効率化に資するデジタル環境整備事業

内容	支出予定月	単価 (円)	数量	支出予定額 (円)
ベッドセンサー型見守り支援機器	10月	90,000	20	1,800,000
既存介護記録ソフトに見守り支援機器と連携した介護記録機能を付加	12月	200,000	1	200,000
施設全体におけるWi-Fi環境整備	10月	23,000,000	1	23,000,000
小 計 (A)				25,000,000

2 上記 1 に係る機器等の導入前後のコンサルティング事業

内容	支出予定月	単価 (円)	数量	支出予定額 (円)
見守り支援機器を複数社比較し最適なものを検討・導入後の定着支援	3月	500,000	1	500,000
小 計 (B)				500,000

合 計 (A+B)			支出予定額 (円)
			25,500,000

※消費税は補助対象外です。税抜き価格で作成してください。

(注) 契約書等の写しを添付し、補助対象経費の内容について具体的にわかるようにすること。
支出予定額の積算、内訳等が確認できないものは、対象として認めない。

デジタル環境整備による業務改善計画書

1 事業所の概要

法人名	社会福祉法人●●●		
事業所名 (正式名称)	特別養護老人ホーム●●● (ショートステイ含む)		
事業所所在地	〒●●●-●●●● 東京都世田谷区▲▲▲1-2-3		
定員数	29 人	ユニット数	3
開設年月日 (和暦)	平成19年2月1日	建物構造	鉄筋コンクリート造地下1階地上3階建て
延床面積	1,300 m ²		

※印刷時は、入力内容がすべて表示されているか確認の上、提出してください。

2 現在のデジタル環境整備状況

申請する事業所で現在活用している機器について有無を選択してください。

・見守り支援機器 (接触型: マットセンサー、シートセンサー等)	有
・見守り支援機器 (非接触型: 赤外線センサー、画像センサー等)	無
・記録システムと連動しているバイタル測定機器	無
・インカム (インターカム)	無
・介護記録支援システム	有
・ケアプラン作成支援システム	有
・請求管理支援システム	有
・医療・介護連携システム (情報共有等)	無
・組織管理業務システム (財務・給与・人事等)	無
・業務用タブレット端末 (スマートフォン・タブレット)	無
・その他	

※作成の際には、適宜枠を広げてご記入ください。改行はALTを押しながら、ENTERを押してください。

既存の通信環境について有無を選択してください。

既存の通信環境 (Wi-Fi)	事業所一部に有
-----------------	---------

3 業務改善計画

3-1 利用者処遇業務に関する機器等の導入前後のコンサルティング

コンサルティングの活用の有無	有
委託先	株式会社▲▲▲
契約内容 ※該当するもの複数回答	<input checked="" type="checkbox"/> 導入機器の選定 <input checked="" type="checkbox"/> 職員への研修・説明会の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 機器導入後の効果測定 <input type="checkbox"/> その他 ()

3-2 デジタル環境整備による業務改善

デジタル環境整備によって解決したいと考えている課題を記載し、それを踏まえ、今回の補助金申請において、新たに導入するデジタル機器等（既に導入機器等があればそれも含めて）を一体的に活用した業務改善計画と想定する効果を具体的に記載してください。

（※文字が正しく印刷されているか、枠を調整してください。別紙での詳細な説明は不要です。）

		課題	業務改善計画 デジタル環境を活用した課題の解決策	想定する効果・目標値 ※必ずひとつは数値目標を設定してください。
(1) 利用者処遇に関する業務 ※(1)欄は必ずア～ウすべて記載してください。 ※既存の機器を活用する場合、一体的に活用することがわかる記載としてください。	ア 見守り支援機器	見守りを・・・・・・のようなやり方で定期的に行なっているため、非効率。夜間の見守り時、入室した際に・・・・・・してしまうことがある。	利用者のベッドでの様子を・・・・・・できる・・・・・・を導入することで見守り業務を効率化する。	夜勤中、見守りのため居室を巡回している回数（平均〇回）を△回とする。利用者の状態確認について、・・・・・・できるようになる。
	イ 施設内において情報共有を図る通信機器等	介護記録業務に時間がかかるため、・・・・。記録が手書きのものとPC記録と混在しており、・・・・。限られた時間の中で記録しているため、・・・・。・・・・。	見守り支援機器によるバイタル等の測定データは連携した介護記録に蓄積され、・・・・。につなげる。タブレット端末を導入して・・・・。行うことができる。	場所を問わず記録が可能となり、・・・・。ができる。利用者のデータを分析することにより、・・・・。が期待できる。職員の残業〇削減
	ウ 通信環境整備	現状、1階にしかWi-Fi環境がない。	施設全体にWi-Fi環境を整え、見守り支援機器やタブレット端末をどこでも利用できるようにする。	施設全体で一体的なICT化が実現する。残業時間を〇削減する。

3-3 プライバシーへの配慮

デジタル環境整備（主に見守り支援機器の導入）によって必要となる利用者の尊厳やプライバシーへの配慮について、貴施設のお考えを具体的に記載してください。

・見守り支援機器は、シルエットとして映し出される製品を採用し、プライバシーに配慮する。・見守り支援機器を使用する利用者及び家族には、事前に丁寧に説明を行い、承諾書にサインをもらえた場合のみ利用開始する。・見守りは、アラートが鳴った際のみ確認を行い、常時監視する趣旨ではない。・記録されたシルエットの動画は必要時（事故対応、家族への説明等）のみ使用するうえ、パスワードで保護する。

3-4 通信環境整備

本事業における通信環境整備の実施予定の有無	有
-----------------------	---

※実施有の場合は、施行箇所（アクセスポイントの数など）のわかる平面図を別途提出すること。加えて、表3-5へ記載すること。

3-5 デジタル環境整備計画

3-2で記載したデジタル環境整備による業務改善を踏まえ、導入に要する機器等
(導入機器、ソフトウェア、メーカー、選定理由、台数等について記載してください。)

要綱第4条の 該当項目	導入機器等 (商品名)	メーカー	選定理由	台数	台数の根拠
(1)ア	みまもりくん〇〇	株式会社〇〇	利用者へのプライバシーに配慮したシルエット映像での見守りが可能である。また、転倒時等の原因検証や家族への説明にも使用できる。さらに、利用者の状態を既存の介護記録システムと連携し記録できるため。	10	全居室のうち、3割に導入
(1)イ	かいごのきろく△△オプションサポート費	株式会社△△	現在使用している介護記録機器であるため。本事業においては、上記の見守り支援機器と連携させる作業委託費を申請。	1	施設に一式導入する
(1)ウ	Wi-Fi環境整備 (アクセスポイントの増設)	◆◆電気株式会社	現状整備されている1階のWi-Fi環境を施工した業者に依頼することがスムーズであり、最も安価なため。	AP 6	各階に必要な数を施工 (詳細は図面のとおり)